

富山支部が安全パトロールを実施しました

(一社) 名古屋林業土木協会

令和4年7月19日(火)、(一社)名古屋林業土木協会富山支部主催の合同パトロール及び安全会議が開催されました。当日は、富山森林管理署から中島章文署長はじめ5名、魚津労働基準監督から大島安全衛生課長に参加頂き、富山支部会員12名と協会事務局が参加し、支部の安全技術対策委員である酒井健吉さんの進行で進められました。



小又川復旧治山工事(上市町 早月国有林 134 林班)



千田伸彦現場代理人の工事概要説明



現場事務所で魚津労基署大島安全衛生課長から安全指導



挨拶する高平支部長

午後からは、新栄建設(株)会議室へ移動し、安全パトロールの講評及び安全会議を行いました。

参加者からそれぞれ点検結果について発表後、富山森林管理署中島章文署長から総評をいただきました。



現場には残雪が

○主な意見・指導等

- ・土石流対策の徹底を
(局地的豪雨に備え、土石流センサー、警報器、拡声器の設置)
定期的な避難訓練と避難に要する時間の把握を
 - ・油流出事故発生した場合の緊急連絡先
 - ・急峻な通勤路(林道)の危険箇所の明示
 - ・危険感受性が重要
 - ・日頃のコミュニケーションを
- 等々の発言がありました。



富山署中島署長から点検結果の総括